

いゅうがく館だより

令和2年 8月号



夏休み真っ只中。毎日暑い日が続きますが、熱中症や夏バテにならないように気をつけましょう。



「夏休み読み聞かせ会」を行いました！

8月5日、7日に秋名保育所と龍瀬保育所で、龍郷町地域女性団体連絡協議会のみなさんと一緒に、「夏休み読み聞かせ会」を行いました。大型絵本やエプロンシアター、紙芝居などを通して、子供たちと楽しい時間を過ごすことができました。



秋名保育所



龍瀬保育所



おしらせ

本にセロテープを貼ると、テープが劣化してしまい本が傷みます。破れている本を見つけたら、そのまま図書館にお持ちいただき、破れている部分がある旨を職員にお伝えください。

～ 新着図書案内 ～

《一般書》

- 『言の葉は、残りて』（佐藤 隼/集英社）
- 『ストレスゼロの生き方』（Testosterone/きずな出版）
- 『ぼくは勉強ができない』（山田 詠美/新潮社）
- 『ブダボウルの本』（前田 まり子/百万年書房）
- 『老人の壁』（養老 孟司/毎日新聞出版）
- 『人間の未来 AIの未来』（山中 伸弥/講談社）
- 『少年と犬』（馳 星周/文藝春秋）
- 『週末介護』（岸本 葉子/晶文社）
- 『世界でいちばん素敵な西洋美術の教室』（永井 龍之介/三オブックス） 他



《児童書》

- 『都会のトム&ソーヤ 1』（はやみねかおる/講談社）
- 『とんでいったふうせんは』（ジェシー・オリベロス/絵本塾出版）
- 『ドキドキ！おばけのにゅうがくしき』（大木 あきこ/新日本出版社）
- 『本当の「頭のよさ」ってなんだろう？』（齋藤 孝/誠文堂新光社）
- 『くだものさん』（tupera tupera/学研プラス）
- 『オックスフォード リーディング ツリー ステージ7』（オックスフォード ユニバーシティ）
- 『やさいさん』（tupera tupera/学研プラス）

他

今月のおすすめ本

《一般書》

『雲を紡ぐ』（伊吹 有喜/文藝春秋）

第163回 直木賞の候補作品。羊毛を手仕事で紡いで作られるホームスパン。高校生・美緒の心のよりどころは祖父のくれたホームスパンの赤いショールだった。しかし、ショールを巡って母と口論になり、岩手に住む祖父の元へ家出をしてしまう。祖父とともに働き、職人たちの思いの尊さを知る一方、東京では父と母の間に離婚話が持ち上がっていて…。

人と人が織りなす人間模様と、時間を経ることに味わい深くなる織物が重なる、心の糸が紡ぐストーリーです。

《児童書》

『キャラでわかる！はじめての感染症図鑑』（岡田 晴恵/日本図書センター）

色々な病気をキャラクター化し図鑑にしました。インフルエンザからみずぼうそう、おたふくかぜなど身近な感染症を詳しく紹介。ウイルスってなに？コロナって何が怖い？これ一冊でキホンが分かります！

どうしたらうつらないのか、ほかの人にうつさないように気を付けることは、手洗い・うがいの大切さなど、さまざまな面から解説します。

